


教養教育科目

講義科目

|   |  |   |                  |      |
|---|--|---|------------------|------|
| 科目名： <b>世界の歴史</b>   |  |  | 科目コード            | GA03 |
| 科目主査： <b>皆川 雅樹</b>  |  |   | 単位               | 2    |
|   |  |   | 配当年次             | 1    |
| <b>科目の概要</b><br>従来の「世界史」は、西洋史、東洋史などという枠組みに縛られ、単なる歴史的事実の羅列をしてきた感があります。世界の成り立ちを理解するには、一地域、一時代の詳細を知るより、まず全体の体系を把握し、イメージすることが大切です。世界の枠組みが四大文明から世界の諸地域へ、そしてユーラシア大陸、大西洋を経て地球全体に広がります。本科目では、こうした流れに沿って歴史を眺めることにより、既存の世界史とは異なった体系から世界の歴史についての理解を深めます。また、世界に生きる人々の「幸せ」のあり方について、世界の歴史を通じて考えることで自分自身の人生と向き合うことができます。 |  |   |                  |      |
| 履修の前提となる科目  |  | <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし                  | 科目名：             |      |
| 科目の到達目標   | ①人類社会の拡大について「4つのステージ」の枠組みを視点として、世界の歴史の「駆動」「持続」「再編」について理解できる。<br>②様々な問題の原因を歴史的視点から探るとともに、わが国の歴史や文化との関連性について考察できる。 |   |                  |      |
| テキスト  | 『「いま」を読み解くための世界史』宮崎 正勝（監修）、池田書店、2013年  |   |                  |      |
| <b>成績評価の方法</b>  |  |   |                  |      |
| 客観問題  |  |   | 記述問題             |      |
| 客観問題の評価割合は40%です。  |  |   | 記述問題の評価割合は60%です。 |      |
| 事後学習  | 日々の新聞の国際面などに掲載されている様々な記事を、テキストを活用しながら読むこと。世界の歴史が、まさに生きた知識として、確実に、あなたのものになることでしょう。                                |   |                  |      |
| <b>さらに学習を深めるための参考文献</b>   |  |   |                  |      |
| 『「空間」から読み解く世界史』宮崎 正勝、新潮選書、2015年<br>『サピエンス全史』上・下、ユヴァル・ノア・ハラリ（柴田 裕之訳）、河出書房新社、2016年  |  |   |                  |      |